

開催日	2012年（平成24年）2月18日（土）……ジュニア第2部予選【1日目】 19日（日）……ジュニア第2部予選【2日目】 ・ シニアの部予選 3月10日（土）……ジュニア第1部予選 11日（日）……各部決選、エキシビション、表彰式 ※ジュニア第1部の日程は予選・決選が連続日となります。ご宿泊の際は当コンクール提携ホテルをご利用ください
会場	大阪国際会議場・グランキューブ大阪 メインホール(大阪市北区中之島5-3-51) 地図は裏表紙参照
開演時間	午前10時（開場=9時30分）※予選2日目・決戦（2月19日、3月11日）は開演9時30分（開場9時）
開催部門	シニアの部[高校卒業またはそれに該当する年齢以上（1993年4月1日以前生まれ）] ジュニア第1部[中学2年以上、高校3年生以下（1993年4月2日から1998年4月1日生まれ）] ジュニア第2部[小学3年以上、中学1年以下（1998年4月2日から2003年4月1日生まれ）]
出場定員	シニアの部 50名程度　ジュニア第1部　270名程度　ジュニア第2部　530名程度 ※各部門の応募人数により若干の調整を行います。
出場料	各部門とも 25,000円(予選・決選含む) ※原則として、受け付け後の返金はできません。
受付期間	2011年(平成23年)10月4日(火)～2011年(平成23年)12月9日(金) ※なお、受付期間中でも定員になり次第締め切ります。
出場資格	2012年2月18日現在、近畿圏内(大阪・兵庫・京都・和歌山・滋賀・奈良・三重の各府県)在住または、同圏内のバレエ教室に在籍し、所属教室の指導者の承認を得た方。国籍は問いません。なお、過去、同部門において国際的なコンクールの上位入賞者(3位以上)および、当コンクールの1位受賞者は同部門には出場できません。受け付け後、出場資格を満たしていない事がわかった場合は、出場権を取り消します。受賞後の場合は賞を剥奪します。また、いずれの場合でも出場料は返金しません。
出場規定	○出場は、1人1作品とし、予選・決選とも同一作品とします。 ○作品は、クラシックバレエのレパートリーの中からヴァリエーションのみを受け付けます。 ○シニア、ジュニア第1部の出場作品は、別紙作品名一覧表より選び、番号と作品名を記入してください。出場作品が一覧表にない場合は新たにお書きください。 ○ジュニア第2部は、別紙課題曲でのみ出場できますので、記号と作品名を記入してください。 ○制限時間は3分とします。超過の場合は失格です。また、演技後のおじぎは無しとします。 ○伴奏　円滑な運営を図るため下記の規格の MDのみ 受け付けます。 ・MDは録音タイムが74分以下のものを必ず使用してください。 ・録音モードは、SPモードのみ受け付けます。（LP2、LP4、Hi-MDは不可） ・MDには、伴奏曲のみ録音してください。（複数曲が録音されたMDは不可） ・MDはバックアップ用と併せて、必ず1人2枚用意してください(同一教室で、同じ曲を使用する場合でも出場者毎に必ず別のMDを用意してください)。 ・再生は、原則として1トラック目の0分00秒00より行います。音出しのタイミングがきっかけの場合でも0分00秒00より再生が行われますので、曲の頭の処理には十分に注意してください。 ・本番MDならびにバックアップ用のMDには、必ず主催者発行のラベルシールを貼り、出場番号、出場者名、作品名など、必要事項を記入してください(受け付け締め切り後、出場証と共に発送予定)。 ※再生事故防止の為、MDは、国内メーカーのハイグレード製品の新品、もしくは新品同様のものを使用してください。また、録音は専門業者に依頼することをお勧めします。
受付規定	○ステージ間口7間(12.6m)×奥行5間(9m)　床面:グレーのリノリウム ○背景・照明　・予選は、白ジョーゼット幕に生明かり。決選は、ホリゾン幕に簡易な照明が入ります。 ○衣裳等　・衣裳を着用しメイクをしてください。 ・小道具は、出場者自身が1回ですみやかに出し入れできるもののみ認めます。
審査基準	○所属教室の指導者の承認がなければ受け付けはできません。 ○出場する同部門での過去の入賞歴(特別賞等を含む)はすべて記載してください。 ○出場証および各種資料は、出場者本人にお送りします。 ○申し込み受け付け後、原則として曲目の変更はできません。 ○ジュニア第2部予選出場者の出場日(第1日目か第2日目か)は、受付締め切り後、書面で通知します。 ○当日の受付は出場者本人と指導者(または出場内容を熟知している代理人)が立ち会ってください。

審査は**振付けも含め**クラシックバレエの基本に重点を置き、下記の3項目で行ないます。（むやみに振付けを変えたりすると、**審査得点に影響する場合があります**）

① **基本の習熟理解度**（各ポジション等）② **技術**　③ **表現力**（可能性、将来性、音楽性、容姿、知性を含む）

審査員　（公社）日本バレエ協会関西支部の役員および会員で構成する審査委員会が審査にあたります。また、決選審査は、ロシア国立ワガノフ・ロシアバレエアカデミーから特別審査員を招聘します。

隣は確について

伴奏の音だしは基本的に舞台監督が行いますが、きっかけのタイミングが複雑な場合のみ、指導者による音だしを認めます。希望される場合は出場申込書にてお申し込みください。なお、音先行など、きっかけ以外の方は、この申し込みは必要ありません。

ジュニア第1部とジュニア第2部は生年月日をもとに年少者から始めます。（ジュニア第2部の予選は2日間にわかれますが2日間を通して、全出場者の年少者より実施します）シニアの部は、全受付終了後、事務局内で厳正な抽選を行い出場順を決定します。

予選　2,500円(前売2,000円)／決選　3,000円(当日2,500円)
※なお、コンクール終了まで、客席への入場には**入場券**が必要です。出場者ならびに指導者1名は、出場当日に限り出場証・指導者証で入場できます。また、3歳未満のお子様は無料ですが客席内へは入れませんのでご了承願います。

3月11日の各部門決選後に行います。決選出場者は必ず出席してください(ジュニア第2部は入賞者および希望者は出席してください)。

各部門共通
第1位　大阪府知事賞　大阪市長賞　日本バレエ協会賞　産経新聞社賞　奨学金
第2～3位　産経新聞社賞　奨学金
第4～10位　産経新聞社賞　副賞（シニアの部は5位までが対象）
入選(予選通過者)　産経新聞社賞、入選メダル
小学生ベストダンサー賞　小学3～6年生の各学年ごとに第1位を表彰。産経新聞社賞・副賞
スカラシップ　ロシア国立ワガノフ・ロシアバレエアカデミーへの1年間のバレエ留学資格を与え、学費および渡航旅費を贈ります。※スカラシップは、2012年9月1日時点で高校2年以上、満21歳未満の決選出場者の内、順位に関係なく審査委員会が適格と判断した1名に贈られます。なお、同校での1年以上の留学経験者は除きます。

前日リハーサル

開催内容	2月17日：ジュニア第2部／シニアの部 3月9日：ジュニア第1部／ジュニア第2部・シニアの部の決選出場者 両日とも、 受付17:30　開始18:00予定 です。
申込み期間	12月12日(月)～　※申込書は大会出場受付後お送りします。
参加費	①区分A（1区分3分間）5,000円　②区分B（1区分4分間）6,500円 ※1区分1名のみ参加。1人合計3区分まで。

申込方法

<p>①事務局に電話で、出場者の氏名・出場部門・所属教室・電話番号をお知らせください。</p> <p>※上記の内容をFAXでご送信のうえ、電話でご確認いただいてもかまいません。また、ホームページ(http://www.esankei.com/event/ballet)の記入フォームからのお申込みもできます。</p>

これで、仮受付が終了です。（FAXのみでの受付は行いません。必ず、電話でご確認ください）



<p>②出場申込書を郵送してください。</p> <p>※申込書が足りない時はコピーでも結構です。（上記ホームページよりダウンロードもできます）</p>
--



<p>③1週間以内に出場料を最寄りの郵便局から出場者本人の氏名でご送金ください。同一教室で複数名の出場者がいる場合、指導者が代表して一括送金していただいても結構です。但し、その際は通信欄には代表者名、教室名と出場者全員の氏名を必ずお書きください。</p> <p>※用紙が足りない時は郵便局備え付けの用紙でも結構です。なお1週間以内に入金がない場合、取り消しとみなします。</p>

出場料の入金確認をもって正式に受付が完了します。

口座番号:00910-6-303198　加入者名:産経新聞開発(株)



<p>④12月上旬頃より随時、受付内容確認書をお送りします。受付内容をご確認ください。</p> <p>なお、コンクール出場証など各種資料は1月下旬にお送りする予定です。</p>
--

<p>申込先</p> <p>(お問い合わせ)</p> <p>オオサカ　プリ Osaka Prix クラシックバレエ・コンクール事務局 〒556-0017　大阪市浪速区湊町2-1-57　産経新聞開発(株)　内 ☎06-6633-6849（土・日・祝を除く10:00～17:30）FAX.06-6633-2709</p>
--